

いわき市立桶売小学校「学校だより」

おけうり

令和3年9月15日(水)第18号

(発行者 校長 大木 淳)

<教育目標>

- ☆進んで学ぶ子ども(知)
- ☆健康でたくましい子ども(体)
- ☆みんなで助け合う子ども(徳)

<校章の由来>

外形は学校を取り囲む山々を表し、その内側には健やかな成長と社会貢献を願い、杉の若芽が描かれています。



「収穫の秋」がやってきました

暑い夏は一体どこに行ってしまったのか、と思うくらい、連日「低温注意報」が発令されました。また、大雨に関する注意報や警報とともに、大雨に伴う土砂災害の情報などを今年は大くさん耳にします。天候の大きな変化によって体調を崩してしまわないように、調節できる衣服の着用とともに、日頃から行っている「手洗い」「マスク着用」などの感染症罹患防止を引き続きお願いいたします。

さて、秋といえば何を思い浮かべるでしょうか。実りの秋、読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋、ファッションの秋、勉強の秋…。断然に多い回答は「食欲の秋」なのだそうです。秋刀魚や栗、サツマイモなど、この季節は格段においしくなりますから、当然の回答といえるでしょう。

学校園に植えた大根、キャベツ、枝豆、サツマイモ、かぼちゃは、イノシシに食べられることなく育っていました。

今回収穫した大根は、スーパーで売っているにんじんぐらいの太さでしたが、子どもたちは一本一本、丁寧に土から抜いていました。また、学校評議員の根本さんにお手伝いをいただきまして、秋冬に生育する大根の種まきも行いました。サツマイモとかぼちゃは、もう少し時間をおいてからの収穫となりますが、今から楽しみです。



中体連新人戦激励会行われる

9月3日(金)

9月3日(金)の昼休みに、中学校のお兄さんお姉さんが出場する新人戦(バドミントン競技)での大健闘を祈って、激励会を開きました。

はじめに中学校の校長先生から、得点を与えてしまった際にプレーを引きずることなく、常に前向きな姿勢をとっていくことが大切だとお話をいただきました。

このコロナ禍で練習が限られている現状ではありますが、チーム桶売の志高く、練習の成果を十分に発揮できるように、選手一人ひとりにエールを送りました。

試合ですから勝敗はどちらかに必ずつきます。どうか、選手の皆さん一人ひとりが「全力を出した」「精一杯にプレーをした」と達成感や成就感を得られることを期待しています。



教科書を活用することは自学に通じる

教科書は無償で給与されていますが、重要語句にアンダーラインを引くぐらいで、一人ひとりが自分に合わせた活用はしていませんでした。5年生では算数科において、語句と式を線で結んだりメモを書いたりしながら、マイブック化を進めています。目指すは「主体的な学習をする(自ら課題を見つけ解決していく学び方)」です。

PHOTOGALLERY (フォトギャラリー)

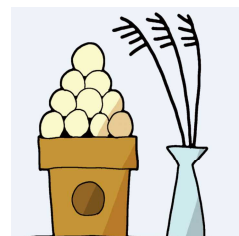
令和3年度の8月と9月の上旬



第2学期始業式、みんな揃いました。



七夕展の表彰も行いました。



読み聞かせの時間に「手のひらを太陽に」の手話を教えていただきました。



やなせたかさんの本紹介



フレーフレー桶中！ がんばれがんばれ桶中！！



Can you sing "Country road"? Yes!



Can you play recorder? I'm so-so.